

第 4 回 積雪寒冷地における交通システム研究会 ～ 交通シミュレーションの新たな展開～

交差点や駐車場などの計画にあたって、周辺道路の交通状況を自動車一台一台の挙動にまでさかのぼって再現し、施設の新設・改良に伴う影響を把握するための道具としてマイクロシミュレーションの開発と応用が進められています。

今回のセミナーは、我が国のマイクロ交通シミュレーションを先導するグループがジョイントし、交通シミュレーション技術の一層の普及・発展を期して交通シミュレーションの研究開発および応用の現状と今後の展開について紹介するものです。

また、積雪寒冷地である北海道においては、冬期における道路機能の低下を視野に入れた交通施策の展開が求められています。本セミナーでは、交通シミュレーション技術を、いかに積雪寒冷地における交通施策評価に取り入れるかについてのアプローチを試みます。

日時 : 平成 13 年 10 月 12 日 (金) 13:00 ~ 17:00 予定
場所 : 札幌国際プラザ (北 2 西 2MN ビル) 予定
主催 : 社団法人 北海道開発技術センター
プログラム (各 25 ~ 30 分程度) なお、入場は無料です

1. 基調講演「マイクロ交通シミュレーションと積雪寒冷地における交通施策評価」

中辻 隆 : 北海道大学大学院工学研究科 都市環境工学専攻・交通システム 助教授

2. VISITOK の応用事例紹介

森津 秀夫 : 流通科学大学情報学部経営情報学科 教授

(休憩)

3. 実務におけるマイクロシミュレーション利用の現状と課題 ~ AVENUE の適用事例を通して ~

堀口 良太 : (株) アイ・トランスポート・ラボ、東京大学生産技術研究所 民間研究員 (工学博士)

4. NETSIM (日本版) の実務への適用と事例紹介

澤 充隆 : (株) ドーコン 交通計画部 主任技師

(休憩)

5. 実用段階となったマイクロ交通シミュレーションによる業務支援 (シミュレータ tiss-NET)

坂本 邦宏 : 埼玉大学工学部建設工学科 設計計画研究室 助手

6. SIMR の適用事例と冬期への対策のための課題

吾田 洋一 : 独立行政法人 北海道開発土木研究所道路部交通研究室 研究員

7. 質疑応答

お問い合わせ先 ミクロシミュレーション北海道セミナー事務局
社団法人 北海道開発技術センター (DEC)
〒060-0051 札幌市中央区南 1 条東 2 丁目 11 番地 南 1 条タカハタビル
Telephone 011-271-3028 / Facsimile 011-271-5115
田 邊 慎 太 郎 tanabe@decnet.or.jp